

倉敷市よい子強い子

昼休みに芝生の草をぬいていて掃除時間になり、「始めましょう。」というあいさつの声が聞こえてきました。しかし、それ以後校舎全体から子どもの声が聞こえてきません。今日は特別時程だったのかなと思い、後で「今日はいつも通り掃除があったよね。」と聞くと「そうですよ。」との返事。掃除時間に子どもが一言も発せずに掃除をするということはすごいことだと思いました。

先日、教育委員会から連絡があり、船穂小学校は倉敷市よい子強い子の表彰をうけることになりました。「倉敷市で一番掃除ができる学校」をめざして全校でがんばっていることを申請理由としていたので、表彰が決まった時にはとてもうれしかったです。この取り組みは、昨年の夏の職員会議でめざす学校像「美しい学校」に迫るために何をすればよいか話し合ったことに始まります。「掃除の分担場所を変えるのが早すぎるのではないか。掃除の仕方が理解できないままに次の分担場所が変わっている。」「掃除時間にきちんと指導できていないのではないか。教員と一緒に掃除をする中で指導していくことが大切だと思う。」「掃除用具がそろっていない。道具がなければ掃除はできない。」など活発な話し合いになり、職員の取り組みが始まりました。そして、今年度、児童会で子どもたちが話し合い、「倉敷市で一番掃除ができる学校宣言」をしました。このことが、子どもたちの掃除時間の態度を大きく変えたと思います。先生に言われるからしていた掃除から、自分たちの問題として掃除をとらえ、懸命に掃除をする子どもが増えていきました。

今日の終業式で、子どもたちに表彰を受けることが決まったことを話しました。体育館にいる職員も子どもも皆が笑顔になり、共に喜ぶことができました。表彰を誇る気はありませんが、学校をあげて皆でがんばってきたことが評価されたことは素直に喜びたいと思います。そして、子どもたちに三学期も続けてがんばろうと話しました。この掃除の取り組みによって、皆で思いを一つにし、努力し続けることの大切さを実感してくれたらと願っています。

今年度初めに皆様に8つの約束をしました。すべての項目について満足いく成果をあげているとは言えませんが、約束の内の一つ、そうじについては成果をあげたとお話できると思っています。学校評価の集計が終わり、職員とともに考察し、来年度に取り組むべき課題について話し合っているところなので、今しばらく時間をいただきたいと思います。

年末にあたり、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援にお礼申し上げます。よいお年をお迎えください。